



## 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月10日

上場会社名 株式会社 中北製作所

上場取引所 大

コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中北 健一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役・管理部門管掌 並びに経理部長 (氏名) 大平 文人

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第3四半期の業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	15,752	△3.6	1,357	△12.2	1,467	△9.6	823	△7.9
23年5月期第3四半期	16,346	△4.7	1,546	2.2	1,622	2.9	893	1.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	43.00	—
23年5月期第3四半期	46.67	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	24,307		18,171			74.8
23年5月期	24,243		17,927			73.9

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 18,171百万円 23年5月期 17,927百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	10.00	—	20.00	30.00
24年5月期	—	10.00	—		
24年5月期(予想)				10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,800	△6.4	1,700	△11.5	1,840	△9.1	1,040	△9.2	54.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期3Q	19,164,000 株	23年5月期	19,164,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年5月期3Q	17,506 株	23年5月期	17,093 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	19,146,866 株	23年5月期3Q	19,148,586 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは概ね終了しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において入手可能であり、かつ合理的と判断される情報に基づき作成したものであり、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、実際の業績等は予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
4. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国経済にやや明るい兆しが見られるものの、欧州における債務問題の深刻化、中東における地政学的リスクの高まりによる原油供給・価格に対する懸念、また、これまで堅調に推移してきた中国をはじめとする新興諸国における成長の減速により、先行きの世界経済の見通しは依然として不透明な状況が続いております。

わが国経済は、未曾有の災害をもたらした東日本大震災による生産・輸出の大幅な落ち込みからは、サプライチェーンの復旧により回復しつつあります。しかし、円高の長期化、世界経済の減速懸念、タイの大規模洪水による影響もあり、先行きのわが国経済の見通しは、依然として不透明な状況であります。

このような経営環境にあつて当社は、電力不足を補うための火力発電プラントの新設・再稼働やガスタービン発電への需要、復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス要請に一つ一つ丁寧に誠実に応えていくことが、この国難の時期において社会インフラの一端を担う当社の使命であり、当社の社会的責任(CSR)を果たすことであると考へて積極的な営業活動を展開いたしました。また、主要な販売先の造船業界に対しても、積極的な顧客訪問により客先ニーズの掘り起こしに努めるとともに提案型の受注活動を展開いたしました。しかしながら、円高傾向の定着による受注価格の低下や造船市況の低迷による影響は大きく、受注高が生産・売上高を下回る状況が続いております。

当第3四半期累計期間における受注高は、13,669百万円(対前年同期比7.9%増)と前年同期を1,000百万円上回りました。品種別では、自動調節弁6,485百万円、バタフライ弁3,702百万円、遠隔操作装置3,481百万円となり、金額ベースの対前年同期比で、それぞれ1,465百万円増、424百万円減、40百万円減でありました。

売上高では、震災の復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス関連部品売上も寄与し、15,752百万円(対前年同期比3.6%減)を計上いたしました。品種別では、自動調節弁5,655百万円、バタフライ弁5,434百万円、遠隔操作装置4,662百万円となり、すべて前年同期を下回りました。その結果、当第3四半期累計期間末の受注残高は期首に比べて2,083百万円減の12,468百万円となりました。

利益面におきましては、経常利益で1,467百万円(対前年同期比9.6%減)を計上、また、四半期純利益では823百万円(対前年同期比7.9%減)となり、いずれも前年同期を下回りました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ63百万円増加の24,307百万円となりました。

これは、現金及び預金が2,850百万円、売上債権が461百万円減少しましたが、有価証券が1,998百万円、棚卸資産が339百万円、投資有価証券が1,106百万円増加したこと等が主要な要因であります。その一方、負債の部では、仕入債務が258百万円増加しましたが、賞与引当金が118百万円、未払法人税等が194百万円、退職給付引当金が68百万円減少したこと等により、結果的に前事業年度末と比べ179百万円の減少の6,135百万円となりました。

純資産の部では、四半期純利益823百万円による利益剰余金の増加が配当金の支払等を吸収し、前事業年度末と比べ243百万円増加の18,171百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の業績予想は、本日平成24年4月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、東日本大震災の復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス関連部品の売上が想定以上の水準で推移したこと等により、売上高208億円、営業利益17億円、経常利益18億4千万円、当期純利益10億4千万円に修正させていただきました。国内外の経済情勢は、造船市況・受注の低迷や価格競争の激化等もあり、依然として不透明な状況ではありますが、効率的な生産と原価低減、修繕需要の掘り起こしに注力することにより年間計画の達成を目指す予定であります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

#### (追加情報)

##### (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

##### (法人税の税率等の変更について)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。

これに伴い、平成24年6月1日から開始する事業年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が40.69%から38.01%に変更されます。また、平成27年6月1日から開始する事業年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が40.69%から35.64%に変更されます。

この変更により、法人税等及び未払法人税等が33,677千円増加し、繰延税金資産(投資その他の資産の「その他」に表示)及びその他有価証券評価差額金が2,339千円減少しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,977,915	2,127,002
受取手形及び売掛金	8,610,365	8,148,751
有価証券	499,886	2,498,756
商品及び製品	802,757	1,021,577
仕掛品	1,253,406	1,333,071
原材料及び貯蔵品	1,388,532	1,429,920
その他	780,385	848,673
貸倒引当金	△43,370	△40,880
流動資産合計	18,269,879	17,366,872
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,549,166	1,551,106
その他(純額)	2,239,362	2,164,101
有形固定資産合計	3,788,528	3,715,207
無形固定資産	187,254	128,043
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605,816	2,711,899
その他	398,363	388,827
貸倒引当金	△6,352	△3,437
投資その他の資産合計	1,997,827	3,097,289
固定資産合計	5,973,610	6,940,539
資産合計	24,243,490	24,307,412
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	163,349	197,940
買掛金	2,721,643	2,945,519
1年内返済予定の長期借入金	1,870,000	1,870,000
賞与引当金	240,000	121,500
製品保証引当金	133,000	127,250
未払法人税等	451,940	257,492
その他	414,808	363,397
流動負債合計	5,994,742	5,883,099
固定負債		
退職給付引当金	208,897	140,407
役員退職慰労引当金	48,730	48,730
資産除去債務	34,249	34,685
その他	29,061	29,061
固定負債合計	320,938	252,884
負債合計	6,315,680	6,135,983

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年2月29日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	15,331,338	15,580,255
自己株式	△8,409	△8,603
株主資本合計	17,952,516	18,201,239
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△24,706	△29,810
評価・換算差額等合計	△24,706	△29,810
純資産合計	17,927,809	18,171,429
負債純資産合計	24,243,490	24,307,412

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	16,346,860	15,752,492
売上原価	13,471,259	13,053,248
売上総利益	2,875,600	2,699,244
販売費及び一般管理費	1,328,937	1,341,856
営業利益	1,546,662	1,357,387
営業外収益		
受取利息	20,049	29,962
受取配当金	21,709	24,109
不動産賃貸料	51,216	55,168
為替差益	3,765	7,133
雑収入	15,661	11,369
営業外収益合計	112,401	127,742
営業外費用		
支払利息	15,322	14,718
たな卸資産処分損	20,296	—
雑損失	781	2,945
営業外費用合計	36,401	17,663
経常利益	1,622,662	1,467,467
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,508	—
特別利益合計	2,508	—
特別損失		
投資有価証券評価損	51,497	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,591	—
特別損失合計	58,088	—
税引前四半期純利益	1,567,082	1,467,467
法人税等	673,375	644,143
四半期純利益	893,707	823,324



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位：千円)

期 別	23年5月期第3四半期 (22/6~23/2)		24年5月期第3四半期 (23/6~24/2)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	5,909,058	35.8	5,675,972	35.9	8,122,193	36.6
バタフライ弁	5,602,389	33.9	5,455,283	34.5	7,524,463	33.9
遠隔操作装置	5,009,634	30.3	4,694,049	29.6	6,528,934	29.5
合 計	16,521,081	100.0	15,825,304	100.0	22,175,590	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位：千円)

期 別	23年5月期第3四半期 (22/6~23/2)		24年5月期第3四半期 (23/6~24/2)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	5,019,843	39.6	6,485,374	47.4	7,312,944	41.8
バタフライ弁	4,126,831	32.6	3,702,339	27.1	5,552,748	31.7
遠隔操作装置	3,521,918	27.8	3,481,747	25.5	4,639,708	26.5
合 計	12,668,592	100.0	13,669,460	100.0	17,505,400	100.0

受注残高

(単位：千円)

期 別	23年5月期第3四半期 (23/2)		24年5月期第3四半期 (24/2)		23年5月期 (23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,933,512	25.2	4,773,361	38.3	3,943,132	27.1
バタフライ弁	6,599,342	42.3	4,299,088	34.5	6,031,359	41.4
遠隔操作装置	5,063,740	32.5	3,396,210	27.2	4,577,200	31.5
合 計	15,596,594	100.0	12,468,659	100.0	14,551,691	100.0

3. 販売実績

(単位：千円)

期 別	23年5月期第3四半期 (22/6~23/2)		24年5月期第3四半期 (23/6~24/2)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	5,852,176	35.8	5,655,145	35.9	8,135,657	36.6
バタフライ弁	5,541,586	33.9	5,434,610	34.5	7,535,486	33.9
遠隔操作装置	4,953,098	30.3	4,662,737	29.6	6,557,428	29.5
合 計	16,346,860	100.0	15,752,492	100.0	22,228,571	100.0
うち輸出高	2,792,445	17.1	3,382,233	21.5	3,894,345	17.5